

# 今の私のすべきこと

金田 優花  
お母さんはいつも朝4時頃に起き、掃除や洗濯、庭の手入れや弁当作りなどの家事を次々にこなしています。最近では仕事を開始し、家事を終えたら仕事に出かけているお母さん。ケガをしたり、病気にかったらスケジュールを変更して病院の予約をしてくれま  
す。接業参観や家庭訪問、部活の父兄会への参加などの学校行事にも参加してくれていま  
す。

そのような主婦の仕事を年収換算したら、400万円から500万円になるというデータが示されています。それだけの労働なのに、私たちもお父さんも当然のことのように享受しています。それに対し、私は感謝するどころか、言い訳したり、反論したりして、お母さんを怒らせてばかりいます。

お母さんは「やるべきことをやらないなら私もやれへんで」と叱ります。今、私のすべきことは勉強です。5年生の頃は塾の模試で上位に入っていたのに、ゲームやマンガに夢中になり、今は上位に入ることができなくなりました。そんな私を心配して叱ってくれているのに、私は私を守る為に言い訳をして、思返しできずにいます。

私が小さい頃、自分の爪で引っかいて眼球に傷をつけてしまったことがありました。大急ぎでお母さんは私を眼科に連れて行き、治療をお願いしました。一軒目の病院では、目が痛くて開けられず診察できなかったもので、放っておいても大丈夫と診断されました。しかし、心配したお母さんは二軒目の病院に私を連れて行きました。二軒目の病院では、ち

人と診察してもらうことができ、目の膜が破れていた為、目薬を処方してもらえました。あの時のお母さんの行跡が無ければ、私の眼は無事だったかどうか分かりません。

お母さんには感謝したいのに、いつもお母さんに叱られてばかりで、嫌ひになりえるな感情が湧いてきます。もっとお母さんと仲良くなれたら、こんな感情も抱かなくて済む。お母さんに叱られず、安心させられる私に成長することが、一番の感謝のメッセージになると考えました。

お母さんも12歳の頃は、私のような子供だったと思います。でも成長して私のお母さんになってくれました。私はお母さんのように成長した自分になりたい。自分の子供お旦那さんをも叱ることが出来る大人になりたい。

お母さんいつもありがとう。私はお母さんのようになりたいです。